

**デジタル時代の著作権協議会（CCD）**  
**平成15年度第1回著作権ビジネス研究会 議事録**

日 時：平成15年7月29日（火）14時～16時

場 所：CRIC 会議室

- 議 案：1．メタデータ・DBに関する各省庁ならびに国際的な検討状況について  
          - (株)メディアズ & メリズ グローバル 代表取締役社長 飯田尚一氏
- 2．コンテンツ流通支援システムの実用化について  
          - (財)デジタルコンテンツ協会 コンテンツユース推進室長 木村勇氏
- 3．WGの立ち上げについて
- 4．その他

議事内容：

**議案1．メタデータ・DBに関する各省庁ならびに国際的な検討状況について**

権利情報・メタデータに関連する問題についての国内外での検討状況について、次の内容で報告いただいた。

国際標準化の動向について / 日本の動向について（関係省庁、経団連、民間プロジェクトの動き） / 今後の方向性1（共有できるオープンメタデータの構築を今すぐ開始すること） / メタデータ体系（MMGの定義） / オープンメタデータの効率的な収集と管理 / 今後の方向性2（権利団体間・内辞書の必要性） / デジタルコンテンツ流通の複雑化とIDの必要性 / 現在既に動きがある団体の事例紹介 / 今後の方向性3（許諾情報の簡易記述方式の提案） / 今後のコンテンツ流通アウトライン

**議案2．コンテンツ流通支援システムの実用化について**

昨年度の経産省でも検証された標記システムについて、次の内容で説明いただいた。

著作権取引の事務処理現状と事業者のニーズ / 事務処理システム化の基本イメージ / 開発したモデルシステムの概要（ベーシック版モデルシステム・高機能版モデルシステム） / モデルシステム開発の考え方 / システム実用化のための課題

**議案3．WGの立ち上げについて**

権利情報の公開・共有化についてのWG設置が、今年度事業として承認されているので早々に立ち上げて活動を開始する。参加したい方なら誰でも参加してもらえるWGとする。共通問題として、帳簿・名簿をデータ化した形で皆が共有していくための検討および既に動きがある団体をモデルケースとしながら検討を進めていくことを考えている。

**議案4．その他**

次回開催予定など。

以上